

## アンドワンダー

### 都内直営店をリニューアル

# アウトドアカルチャー発信

## 山小屋支援活動も計画

TSIホテルディングスグループのアンドワンダーは、6月19日、アウトドアブランド「アンドワンダー」の東京都渋谷区元代々木町の直営店「MT」(エムティ)を増床し、リニューアルオープンする。オフィスとして使用していた直営店ビル内の3、4階を「アウトドアギャラリー」として併設。「自然に魅せられ、山へ行く、旅に出る、そして日常の中の驚きや発見を楽しむ人々に開かれたスペースにする」考えた。

(北川民夫)

アウトドアギヤラリーの3階では、高機能不織布「タイベック」を使ったアウターなどアンドワンダーのユーズドや復刻品番を販売する。「商品の切り口をキアとして見た場合、その価値には普遍的なものがある」として、セール販売はしない。衣料品を店頭で回収し、ポリエステル樹脂に再生する日本環境設計の「BRING」(プリンク)プロジェクトと連携したポリエステル100%のオリジナルTシャツも販売する。「エムティの1階で販売するアンドワンダーの最新コレクションと合わせて楽しんでほしい」としている。



トラベル・ライフスタイル雑誌『ペーパースカイ』との共同企画も行う

アウトドアギヤラリーの3階では、高機能不織布「タイベック」を使ったアウターなどアンドワンダーのユーズドや復刻品番を販売する。「商品の切り口をキアとして見た場合、その価値には普遍的なものがある」として、セール販売はしない。衣料品を店頭で回収し、ポリエステル樹脂に再生する日本環境設計の「BRING」(プリンク)プロジェクトと連携したポリエステル100%のオリジナルTシャツも販売する。「エムティの1階で販売するアンドワンダーの最新コレクションと合わせて楽しんでほしい」としている。

同企画として、02年に創刊した同誌のバックナンバー60冊をフロア内に展示。トートバッグや

カップなど同誌との共同企画商品も販売する。4階では19日から7月19日まで、イラストレーターのジェリー・鶴飼氏による作品シリーズ「トウキョウ・ツリー・トレック(樹木をつないで東京を歩く)」を展示する。

ハイキングやキャンプの企画を行う「アンドワンダーハイキングクラブ」を通じて、コロナ禍で営業自粛する青森や長野、山梨などにある六つの山小屋への支援活動「みんなで、山恩うプロジ

エクト」を計画している。アウトドアギヤラリーで山好きのアーティストによる作品展示及び販売会を7月下旬から開催する予定。また、ジェリー・鶴飼氏のオリジナルイラストをプリントしたTシャツや手拭いをオンラインショップやアンドワンダー直営店で販売する。これら一連の支援策による収益を山小屋の運営支援金に充てる予定だ。

同ブランドはデザイン性に優れたアウトドアアパレルとして、海外での認知度も高い。アンドワンダーハイキングクラブを通じて顧客とともに着用した際の着心地や実用性を検証して商品企画を行っている。別注の付属品や再帰反射素材を使用するなどデザインへのこだわりも強い。現在の取引店舗数は国内約100店、海外はロンドンやパリ、ミラノ、ニューヨーク、香港など約50店。